

第21回 日本の次世代 リーダー養成塾

問い合わせ先: 日本の次世代リーダー養成塾

専務理事・事務局長 加藤 暁子

(報道関係者連絡先: 090-1113-3914)

kato@leaderjuku.jp

〒107-0062 東京都港区南青山5-12-28-403

Tel: 03-5466-0804 Fax: 03-5466-0842

塾期間中(7月28日~8月8日)の事務局連絡先は

福岡県宗像市グローバルアリーナのクラブハウス内

直通電話0940-35-7621/7622

FAX 0940-35-7623

「地球市民の皆さんへ~多様性社会を実現するには~」と題して 全国の高校生が期間中「グローバル・ハイスクール・サミット」を開催します 8月7日マレーシアのマハティール元首相はクアラルンプールからのオンラインに変更 「激動の時代に次世代リーダーが果たす役割」と題して講義します

「日本の次世代リーダー養成塾」は、一般社団法人日本経済団体連合会の十倉雅和会長を塾長に日本だけでなく、世界に通用するリーダーの育成を目指した高校生対象の1泊12日のサマースクールです。経済界や地方自治体がスクラムを組み、2004年に開塾、今年で21回目を迎えます。7月28日(日)から8月8日(木)まで、福岡県宗像市のグローバルアリーナ、佐賀県波戸岬少年自然の家で実施します。

【全国・海外の日本の高校生150人が参加します】

全国18都道府県と海外(アメリカ、オーストラリア、オーストリア、ドイツ)で学ぶ日本の高校生150人が1泊12日寝食を共にします。

卒塾生は今年の参加高校生が卒塾すると3555人となります。日本や海外の大学や大学院に進学した後に、社会人として外交官、国家・地方公務員、医師、教師、起業家、金融機関や商社、製造業などの企業、政治家、国際機関や世界各地でNGOを立ち上げて、社会に貢献できる人財として活躍しています。

塾期間中は、協賛企業や卒塾生らの社会人と卒塾生を中心とした大学生がボランティアとして、塾生の指導をします。

【グローバルアリーナでの一流講師による講義】

塾では、日本や世界を代表する学者、経済人ら各界を代表する一流の講師が講義を行います。マレーシアで1981年から22年間首相を務め、92歳で首相として再登板したマハティール元首相が8月7日午前10時半から「激動の時代に次世代リーダーが果たす役割」と題してオンラインでクアラルンプールから講義します。マハティール氏は日本人から学ぶ「ルック・イースト政策」を国是とした親日家です。国境を越えた環境問題や世界各地で起きている紛争や分断を次世代がいかに解決していくか、塾生による「グローバル・ハイスクール・サミット」の政策の発表を聞いた上で、平和主義者である世界最高齢の99歳の現役政治家政治家として、文明の衝突をしないための方策を塾生に指南します。

7月28日入塾式の後、午後4時45分から服部誠太郎福岡県知事が「自分の力を信じて未来への扉を開く」と題して講義した上で、全国の高校生と対話しました。

期間中、明石康・元国連事務次長、櫻井龍子・元最高裁判事、滝久雄・(株)ぐるなび取締役会長・創業者、佐橋亮・東京大学東洋文化研究所准教授、空野すみれ・国境なき医師団日本産婦人科医ら経済人、学者、知事、芸術家ら日本を代表する24人の講師が講義をします。(講師一覧は別紙)

【グローバル・ハイスクール・サミットと AFS 高校留学生 9 カ国 14 人が参加】

期間中毎日、6つのクラスでプロジェクト型取り組み「グローバル・ハイスクール・サミット」を行います。今年のテーマは「地球市民の皆さんへ～多様性社会を実現するには～」。前半では、今の日本に多様性社会を受け入れる土壌が整っているのかをクラス別に議論した上で日本が打ち出すべき政策を策定します。塾後半の8月4日(日)から8月7日(水)にかけて、全世界の高校生を対象とした交換留学団体(公財)AFS日本協会と約1年間、九州・山口などの高校で学んでいる留学生たち14人(タイ、アメリカ、フランス、スイス、フィンランド、ニュージーランド、チリ、パナマ、ペルー)が参加します。世界各地で文明の衝突が起き、紛争が絶えず、分断が起きている現状を踏まえ、人種、民族、宗教、文化の違いを認め、国境を越えて多様性社会を受け入れるには次世代がどうしたらいいのか、徹底的に議論します。

【フィールドトリップ】

* 北九州市で(株)安川電機と北九州市環境ミュージアムを見学(8月1日午前)

安川電機本社では小笠原浩代表取締役会長が「日本の製造業と産業用ロボット」と題して講義したあとロボット村で、世界最先端のロボットのミュージアム「みらい館」と製造現場を見学します。

北九州市地球環境ミュージアムでは、北九州市の公害克服の歴史から環境への取り組みを見学し、網岡健司・八幡東田まちづくり連絡協議会会長が講義をします。

* 宗像大社見学(8月1日午後)

2017年7月に世界遺産登録が決定した「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」の中心となる宗像大社辺津宮(総社)を訪れ、神宝館で世界遺産である沖ノ島で発掘された国宝(8万点の一部)などを見学します。

* 佐賀県立名護屋城博物館を見学(8月2日)

佐賀県立名護屋城博物館では、宮崎博司・同博物館学芸課長に「肥前名護屋城と名護屋城博物館」と題して講義していただいた上で、日本と朝鮮半島のこれまでの歴史に関する貴重な資料を見学することで、日本と朝鮮半島がどのような歴史を歩んできたのかを学びます。

関連したテーマの講師として、映画プロデューサーの李鳳宇氏が「映画で日本の将来を考えよう」を、薩摩焼十五代沈壽官氏が、「伝統を守り現代を表現する」と題して講義します。今年は、リーダー塾でお二人が知り合ったことで生まれた沈壽官氏を主人公にした映画「ちやわんやのはなしー四百年の旅人ー」を上映します。

* 8月4日午前10時から、昨年開業したSAGAアリーナで山口祥義・佐賀県知事が「未来につなぐ君たちへ今伝えたいこと」と題して講義します。

【味噌汁コンテスト】

開催地宗像は海や山の幸に恵まれた豊潤な地です。8月4日、クラス対抗で、宗像の食材を調達して、協賛企業のフンドーキン醤油(株)から味噌をご提供いただき、日本人の食卓に欠かせない味噌汁をつくります。コンテストを前に小手川強二同社社長に「発酵食品が繋ぐ国際化」と称して講義していただきます。

【目標宣言と夢ディスカッション】

12日間の集大成として、8月7日午後、塾生が将来の夢を一人一人発表します。その上で、過去から今日までの「人生グラフ」をつくり、「未来設計図」を策定、最後に20年後の自分への手紙を書きます。

【報道に関する連絡先】

日本の次世代リーダー養成塾専務理事・事務局長の加藤暁子の携帯番号までお願いします。
090-1113-3914です。

【添付資料】

1. 事業概要
2. 講師一覧と講義タイトル
3. カリキュラム表
4. グローバル・ハイスクール・サミット
5. 味噌汁コンテスト
6. 主催者からのメッセージと役員等名簿
7. 塾生概要
8. 塾生高校一覧

第21回日本の次世代リーダー養成塾 事業概要

1 主催者

日本の次世代リーダー養成塾

塾長：十倉雅和／一般社団法人日本経済団体連合会会長

2 開催日程

2024年7月28日（日）～8月8日（木）

3 開催・宿泊施設

グローバルアリーナ（福岡県宗像市吉留46-1）

佐賀県波戸岬少年自然の家（佐賀県唐津市鎮西町名護屋5581-1）

※波戸岬少年自然の家には8月1日（木）～8月4日（日）の3泊4日で宿泊。

4 塾生

対象：高校生（1年生～3年生） 150名

内 訳	参画自治体推薦枠 (北海道、青森県、岩手県、静岡県、岐阜県、和歌山県、福岡県、 佐賀県、福岡県宗像市、沖縄県うるま市)	120名
	全国からの一般公募枠	30名

5 カリキュラム概要

① 各界を代表する講師陣による講義

● 教養系（哲学、近現代経済・文明史、医学、科学、芸術など）

日本や世界を代表する講師が高校生に知的好奇心を湧かせる講義をします。

● ビジネス系（日本企業の強みと弱み、ビジネスのしくみなど）

世界を相手にビジネスの最先端で日夜活躍する講師が、日本の企業の強みや弱み、ひいては日本の国のあり方を伝えます。

● 国際系（国際問題や外交、国連やNGO活動への理解）

世界に目を向け、日本人としてのアイデンティティを持ち、国際舞台で活躍できる力をつけます。

● 人間学（将来の夢をどう具現化するか、リーダーとしての生き方など）

人生の先達が21世紀の日本を背負って立つ人材に必要なことは何かを語ります。

② 講義後のディスカッション

講義終了後に社会人アドバイザーの指導のもと、1クラス25名によるグループディスカッションを行います。

③ プロジェクト型企画「グローバル・ハイスクール・サミット」

12日間を通して社会課題の解決に向けた議論を行い、具体案を提言する「グローバル・ハイスクール・サミット」を開催します。

④ フィールドトリップ

● 佐賀県立名護屋城博物館にて当時の貴重な資料や遺産を見学し、日本列島と朝鮮半島間の歴史を学びます。

● 宗像大社神宝館で世界遺産である沖ノ島で発掘された国宝（8万点の一部）などを見学します。

● 北九州市で株式会社安川電機の工場・みらい館の見学でロボットと人間の共生を、北九州市環境ミュージアムでSDGsについて考えます。

第21回日本の次世代リーダー養成塾講師一覧と講義タイトル

1. 明石 康 / 元国連事務次長、(公財)国立京都国際会館理事長
「世界の中の日本—もっと外に開く国に」
“Japan in the World – Towards a More Open, Dynamic Country”
2. 葦津 敬之 / 宗像大社宮司
「宗像の世界遺産への取り組みと環境問題」
3. 網岡 健司 / 八幡東田まちづくり連絡協議会会長、NPO 法人里山を考える会理事
「世界進化遺産 八幡東田ものがたり」
4. 小笠原 浩 / (株)安川電機代表取締役会長
「日本の製造業と産業用ロボット」
5. 笠谷 和比古 / 国際日本文化研究センター名誉教授
「映画『オッペンハイマー』を観て」
6. 小手川 強二 / フンドーキン醤油(株)代表取締役社長
「発酵食品が繋ぐ国際化」
7. 榊原 英資 / (一財)インド経済研究所理事長、元財務省財務官
「次世代リーダーに求められる資質」
8. 坂本 信博 / 西日本新聞社報道センター総合デスク
「巨竜に迫った3年間 ~ 隣人・中国とどう向き合うか」
9. 櫻井 龍子 / 元最高裁判事、(一財)日本カメラ財団理事長
「社会のために働くということ—国家公務員や裁判官を経験して」
10. 佐々木 久美子 / (株)グローヴノーツ取締役会長・創業者
「高校生が知っておくべきテクノロジーのインパクト」
11. 佐橋 亮 / 東京大学東洋文化研究所准教授
「世界の人々の平和と繁栄をどうすれば実現できるのか？」
12. 滝 久雄 / (株)ぐるなび取締役会長・創業者、(株)NKB取締役会長・創業者
「やらなければならないことは、やりたいことにしよう！」
13. 沈 壽官 / 薩摩焼十五代
「伝統を守り現代を表現する」

14. 中川 智博 / 外務省経済局経済連携課首席事務官
「壇上に立つ／Step Up To The Plate」
15. 服部 誠太郎 / 福岡県知事
「自分の力を信じて未来への扉を開く」
16. マハティール・ビン・モハマド / 元マレーシア首相
「激動の時代に次世代リーダーが果たす役割」
“What Role Should Next Future Leaders Take In Turbulent Era”
17. 宮川 眞喜雄 / 元内閣国家安全保障局国家安全保障参与
「歴史を読み。科学を学べ。危機を予知し、皆を率いて対処せよ。
日本のために、そして我々のアジアのために」
18. 宮崎 博司 / 佐賀県立名護屋城博物館学芸課長
「肥前名護屋城と名護屋城博物館」
19. 村岡 浩司 / (株)一平ホールディングス代表取締役社長
「ローカルからの新しい価値を生み出そう」
20. 空野 すみれ / 国境なき医師団 (MSF: Medecins Sans Frontieres) 日本産婦人科医
「自分の人生の選択を自分自身で決められるように：リプロダクティブヘルス&ライツとは」
21. 山口 祥義 / 佐賀県知事
「未来につなぐ君たちへ今伝えたいこと」
22. 山本 太郎 / 長崎大学名誉教授、佐久市立浅間病院医師
「With コロナ～ 新たな社会の見取り図」
23. 李 鳳宇 / (株)スモモ代表取締役、日本大学芸術学部客員講師
「映画で日本の将来を考えよう」
24. 加藤 暁子 / 日本の次世代リーダー養成塾専務理事、(公財)AFS 日本協会理事長
「“Warm Heart Cool Head” で多様性を認める激動の時代を切り拓くリーダーに」

(敬称略・五十音順)

第21回 日本の次世代リーダー養成塾 カリキュラム表 (2024年7月28日～8月8日)

日目	日程	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	
1	7/28 (日)	G A																		
2	7/29 (月)	G A	朝食	オリエンテーション 目標設定	HR	榑原英資 塾長代理	山本太郎 長崎大学名誉教授 佐久市立達磨総合病院医師	屋食	山本太郎 長崎大学名誉教授 佐久市立達磨総合病院医師	屋食	葦津敬之 宗像大社宮司	入塾式	服部誠太郎 福岡県知事	オリエン	夕食	スタッフ紹介・施設紹介 委員会・感染症対策説明				
3	7/30 (火)	G A	朝食	掃除	書禅	加藤暁子 日本の次世代リーダー養成塾 専務理事・事務局長 AFS日本協会理事	明石康 元国連事務次長 国立京都国際会館理事長	屋食	明石康 元国連事務次長 国立京都国際会館理事長	屋食	櫻井龍子 元最高裁判事 日本カメラ財団理事	レポート	グローバル ハイスクール・サミット	委員会	夕食	社人アワードハイサーによる キヤリア教育				
4	7/31 (水)	G A	朝食	掃除	佐賀行き オリエンテーション	空野すみれ 国境なき医師団日本 産婦人科医	佐々木久美子 グループ・フナーツ取締役会長	屋食	佐々木久美子 グループ・フナーツ取締役会長	屋食	滝久雄 ぐるなび取締役会長 NRG会長	レポート	グローバル ハイスクール・サミット	HR	夕食	ティスカッション				
5	8/1 (木)	G A 佐賀	掃除	荷物移動	移動 (安川電機へ)	小笠原浩 安川電機代表取締役会長	安川電機見学	弁当 屋食	安川電機見学 北九州市環境 ミュージアム見学	弁当 屋食	宗像大社・神宝館 見学	移動 (宗像大社へ)	移動 (波戸岬少年自然の家へ)	荷物移動	夕食	入所式 書禅				
6	8/2 (金)	佐賀	朝食	掃除	移動 (名護屋城へ)	宮崎博司 佐賀県立 名護屋城博物館学芸課長	佐賀県立 名護屋城博物館 見学	弁当 屋食	『ちやわんやのはなし -四百年の旅人-』 映画鑑賞	屋食	李鳳宇 スモモ代表取締役 日本大学芸術学部客員講師	レポート	沈壽官 薩摩藩十五代	移動 (波戸岬少年自然の家へ)	夕食	グローバル ハイスクール サミット				
7	8/3 (土)	佐賀	掃除	朝食		グローバル・ハイスクール・サミット 中間発表	笠谷和比古 国際日本文化研究センター 名誉教授	屋食	屋食	HR	社人アワードハイサーによる キヤリア教育	グローバル ハイスクール サミット	夕食	中川智博 外務省経済局経済連携課 首席事務官	夕食					
8	8/4 (日)	佐賀 G A	掃除移動 荷物移動	朝食	移動 (SAGAアリーナへ)	山口祥義 佐賀県知事	山口祥義 佐賀県知事	弁当 屋食	移動 (グローバルアリーナへ)	荷物移動	小手川強二 ファンド・キン醤油 代表取締役社長	味噌汁 コンテスタ	夕食	味噌汁 コンテスタ	HR					
9	8/5 (月)	G A	朝食	掃除		グローバル ハイスクール・サミット	村岡浩司 一平ホールディングス 代表取締役社長	屋食	屋食	坂本信博 西日本新聞社 報道センター総務デスク	レポート	グローバル ハイスクール・サミット	夕食	夕食	グローバル ハイスクール サミット					
10	8/6 (火)	G A	朝食	掃除		グローバル ハイスクール・サミット 最終発表準備	屋食	グローバル ハイスクール・サミット 最終発表	屋食	佐橋亮 東京大学東洋文化研究所 准教授	レポート	グローバル ハイスクール・サミット	夕食	夕食	HR					
11	8/7 (水)	G A	朝食	掃除	レポート	宮川眞喜雄 前内閣国家安全保障局 国家安全保障参与	マハティール モハマド 元マレーシア首相 オンライン	屋食	屋食	HR	目標宣言	夢ディスカッション	夕食	夕食	卒業 前夜祭					
12	8/8 (木)	G A	掃除	荷物移動	卒業式	挨拶など	記念撮影	挨拶など	挨拶など	挨拶など	挨拶など	挨拶など	挨拶など	挨拶など	挨拶など	挨拶など	挨拶など	挨拶など	挨拶など	

6:00 7:00 8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00 20:00 21:00 22:00 23:00



「地球市民の皆さんへ～多様性社会を実現するには～」

グローバル化に伴い、世界はより近くなりました。「ヒト・モノ・カネ」の動きは国境を越え、あらゆる場面で否応なく、世界と密接に結びついています。そんな中、日本が直面している現実。それが、「少子化社会」です。

出生率の低下、労働人口の減少、そして本格的な高齢化社会。私たちは、この状況をどのような手段で解決しないといけないのでしょうか。その1つとして考えられるのが、「外国人」の受け入れ拡大です。

今の日本社会には「多様性」を受け入れられる土壌が整っているといえません。日常生活を思い出してみてください。道端ですれ違う外国人観光客の姿。コンビニで働く外国人の姿。日本の大学や教育機関で学び、その後、定住して企業に勤める人も増えています。私たちは彼らにどこまで同じ目線で接しているのでしょうか。

また、観光客はどこに惹かれて日本を訪れているのでしょうか。私たちは、どこまで彼らを理解できているのか。差別的になっていないのか。心の底から受け入れられているといえるのでしょうか。異なる文化的背景をもつ人々と寄り添い合い生きることが、口で言うほど容易いことではありません。

そこでまず塾前半では、日本の中で外国人を受け入れ、真の「多様性社会」を実現するために打ち出すべき政策とは何かを議論し、具体策を考えていきます。

塾後半に日本の高校で学ぶ AFS 交換留学生と寝食を共にします。現在、世界各地で紛争が絶えず、分断が起きています。私たちは人種、民族、宗教、文化の違いを認め、国境を越えて多様性社会を受け入れていかないと地球の未来はありません。留学生と共に「グローバル・ハイスクール・サミット」を開き、徹底的に討論していきます。塾生には以下の宿題を出しています。

【事前課題】

自分の住んでいる市町村の外国人との共生の実態を最初にクラスの前で発表します。

- ① A4 一枚に以下を取材してまとめてきてください。様式は自由です。新聞記事、ポスター等、皆さんの創造性にお任せします。

1. YOU は何しに日本へ？

- どこ出身の方が多いか？
- 何を日本でされているのか？
- 日本のどこに魅力を感じているのか？

2. 地域への影響

- 地域へもたらした良い影響とは？
- 地域が困っていることは？ 日本人、外国人両視点をインタビュー

3. 写真

- 取材の写真等、興味深い写真を何枚か撮ってきてください

- ② 上記をまとめるために事前に住んでいる市町村の人口、外国人登録人口、国別人口を役所の HP で調べてそのデータもプリントアウトして塾本番に持ってきてね。



「宗像の食材で味噌汁コンテスト」

8月4日「宗像の食材を使った味噌汁コンテスト」を開催します。このプロジェクトは、1861年に創業した大分県臼杵市に本社があるフンドーキン醤油株式会社のご協賛の一環として行われます。味噌汁は日本人の食卓には欠かせない食べ物。北から南まで全国各地で味噌の種類からだしの取り方は千差万別です。宗像の食材を使ってクラス対抗、味噌汁づくりに挑戦します。

宗像市は、玄界灘に面し、海の幸や山の幸にも恵まれた豊潤な地です。味噌の原料である大豆の産地でもあります。食材は、宗像産のものを中心に手配します。クラスごとに食材は4種類以内を選んでください。なお、出汁は別途、鰹節、昆布、いりこを用意します。好きなものを選んでください。

味噌汁コンテストは単に味噌汁を作るだけでなく、リーダー塾らしく、クラスごとにテーマを決めて、作った味噌汁のプレゼンテーションを行います。

味噌汁コンテストの審査員は小手川強二・フンドーキン醤油社長ご夫妻らに務めていただきます。

【開催概要】

1. スケジュール 8月4日（日）

15:00～16:15 小手川強二・フンドーキン醤油社長講義

16:30～17:15 調理（バーベキュー会場）

調理終了後、塾生はノーサイドへ移動し夕食準備

17:30～18:00 夕食 審査員に対して各クラス1分間のプレゼン時間あり

夕食時間終了後、調理場所に戻って各クラス片付け

（17:30～18:15 審査時間）

18:30 結果発表（バーベキュー会場前）

18:30～19:15 片付け

2. ルール

○1クラスで約30人分のみそ汁を作ります。

○食材は、下記の食材リストを参考にホームルームなどの時間を使って各クラスで考え、7月31日(水)までに事務局に提出してください。また、使うダシ（いりこ、こんぶ、かつお節）も決めて下さい。

○食材の種類は最大4種類までです。食材は自分達で買いにいかないの、食材の形状等について具体的にわかりやすく記載してください。（魚は切り身なのか、一尾そのままなのか等）万が一詳細の記載がない場合、食材の量は事務局に一任していただきます。

○食材によっては季節や気候により希望の食材が揃わない場合もあります。今、売っている野菜は何かをきちんと調べてください。下に例を挙げています。

○調理時間は準備時間も含めて16:30～17:15の45分間です。時間内に完成しない場合は失格となります。

○最後に行なう審査員向けのプレゼンテーションも採点に入ります。

3. 採点

採点は審査員が行います。総合点数が一番高得点のクラスが最優秀賞となります。

4. 食材リスト（掲載されていない食材については事務局に相談してください）

【野菜】 ホーレンソウ、キュウリ、ジャガイモ、玉ねぎ、青ネギ、白ネギ、インゲン、大根、小松菜、レタス、キャベツ、アスパラガス、トマト、ニンジン、ごぼう、かぼちゃ、ピーマン、茄子、にら、もやし、つるむらさき、シソ、キノコ、みょうが、にがうり、芋づる、干しいたけなど

【魚介類・海藻】 わかめ、めかぶ、あおさ、あかもく、ちくわ、かまぼこ、タイ、アジ、イカ、

【肉類】 豚肉バラ、鶏肉、たまご

【その他】 豆腐、こんにゃく、油揚げ

【調味料】 味噌以外の調味料・香辛料なども使用可能

主催者からのメッセージ

十倉雅和 塾長（一般社団法人日本経済団体連合会会長）



今、世界は行き過ぎた資本主義による格差の拡大、地球温暖化による生態系の破壊、保護主義やポピュリズムの台頭による地政学リスクの高まり、民主主義の危機など、多くの問題が顕在化しています。こうした経済や社会の状況を受け、持続可能な資本主義への期待が高まっています。私は、市場経済の中に社会性の視点を入れる「ソーシャル・ポイント・オブ・ビュー」が大切であると考えています。

自国だけで対応することのできない地球温暖化、パンデミックに代表される生態系の破壊、人類が制御できなくなる恐れのあるAIなどのデジタル技術に対して、今こそ、国際協調が急務です。わが国は自由・民主主義・人権・法の支配といった価値観を共有できる国々との連携がこれまで以上に必要となります。

次世代のリーダーを目指す皆さんには、世界に目を向けて、地球環境問題など地球市民として解決しないといけない課題に、切磋琢磨をして、高い志を持って、果敢にイノベティブに挑戦をしていただきたいと思います。まずは、塾で大いに学び、仲間と未来を語り、視野を広げ、たくましい若きリーダーとして、将来、世界を舞台に活躍されることを心から願っています。

「日本の次世代リーダー養成塾」役員等名簿

(五十音順)

塾長	十倉 雅和／一般社団法人日本経済団体連合会会長
塾長代理	榊原 英資／一般財団法人インド経済研究所理事長
筆頭理事	服部 誠太郎／福岡県知事
理事	浅野 史郎／土屋総研特別研究員・元宮城県知事
理事	麻生 渡／元全国知事会会長
(顧問兼務)	一般財団法人九州オープンイノベーションセンター最高顧問
理事	石原 進／九州旅客鉄道株式会社特別顧問
理事	伊豆 美沙子／福岡県宗像市長
理事	岸本 周平／和歌山県知事
理事	鈴木 直道／北海道知事
理事	高橋 温／三井住友信託銀行株式会社名誉顧問
理事	滝 久雄／株式会社ぐるなび取締役会長・創業者 株式会社NKB取締役会長・創業者
理事	達増 拓也／岩手県知事
理事	橋田 紘一／特定非営利活動法人九州・アジア経営塾理事長兼塾長
理事	古田 肇／岐阜県知事
理事	松尾 新吾／九州電力株式会社特別顧問
理事	溝上 泰弘／株式会社ミズホールディングス代表取締役会長
理事	宮下 宗一郎／青森県知事
理事	宗政 寛／株式会社サニックス代表取締役社長
理事	山口 祥義／佐賀県知事
専務理事	加藤 暁子
(事務局長兼務)	
監事	樋口 和光／九州電力株式会社常務執行役員

第21回日本の次世代リーダー養成塾 塾生概要

塾生総数 150名
18都道府県+4か国(アメリカ、オーストラリア、オーストリア、ドイツ)

○参画自治体推薦枠 120名

		人数
1	北海道	7 名
2	青森県	12 名
3	岩手県	7 名
4	静岡県	9 名
5	岐阜県	8 名
6	和歌山県	14 名
7	福岡県	35 名
8	佐賀県	23 名
9	宗像市	3 名
10	うるま市	2 名
計		120 名

○一般公募枠 30名

		人数
1	茨城県	1 名
2	東京都	5 名
3	神奈川県	1 名
4	長野県	1 名
5	愛知県	1 名
6	和歌山県	1 名
7	兵庫県	3 名
8	愛媛県	6 名
9	福岡県	4 名
10	熊本県	2 名
11	大分県	1 名
12	海外	4 名
計		30 名

第21回日本の次世代リーダー養成塾 塾生学校一覧

18都道府県 4ヶ国(アメリカ、オーストラリア、オーストリア、ドイツ) 99校

学校所在地	学校名
北海道	北海道夕張高等学校
	私立函館遺愛女子高等学校
	私立北星学園女子中学高等学校
青森県	青森県立青森高等学校
	青森県立青森南高等学校
	青森県立田名部高等学校
	青森県立八戸北高等学校
	青森県立弘前中央高等学校
	私立青森明の星高等学校
	私立松風塾高等学校
	私立八戸工業大学第二高等学校
	私立八戸聖ウルスラ学院高等学校
	岩手県
岩手県立釜石高等学校	
岩手県立葛巻高等学校	
岩手県立福岡高等学校	
私立盛岡白百合学園高等学校	
茨城県	茨城県立古河中等教育学校
東京都	東京都私立恵泉女学園高校
	東京都立白鷗高等学校
	私立雙葉高等学校
	私立学習院女子高等科
	私立日本大学鶴ヶ丘高等学校
神奈川県	私立山手学院高等学校
長野県	私立佐久長聖高等学校
岐阜県	岐阜県立大垣東高等学校
	岐阜県立加納高等学校
	岐阜県立岐阜各務野高等学校
	岐阜県立岐阜高等学校
	岐阜県立多治見北高等学校
	私立鶯谷高等学校
	私立城南高等学校
私立帝京大学可児高等学校	
静岡県	静岡県立清水東高等学校
	静岡県立浜松北高等学校
	私立クラーク記念国際高等学校静岡キャンパス
	私立静岡学園高等学校
	私立静岡サレジオ高等学校
	私立静岡雙葉高等学校
私立浜松日体高等学校	
愛知県	私立海陽中等教育学校
兵庫県	国立神戸大学附属中等教育学校
	私立三田学園高等学校
和歌山県	和歌山県立桐蔭高等学校
	私立開智高等学校
	私立近畿大学附属和歌山高等学校
	私立智辯学園和歌山高等学校
	私立和歌山信愛高等学校
愛媛県	愛媛県立宇和島東高等学校
	愛媛県立三崎高等学校
	愛媛県立松山西中等教育学校
	愛媛県立西条高等学校
	愛媛県立南宇和高等学校

学校所在地	学校名	
福岡県	福岡県立ありあけ新世高等学校	
	福岡県立輝翔館中等教育学校	
	福岡県立戸畑高等学校	
	福岡県立三池高等学校	
	福岡県立山門高等学校	
	福岡県立修猷館高等学校	
	福岡県立春日高等学校	
	福岡県立城南高等学校	
	福岡県立早良高等学校	
	福岡県立筑紫丘高等学校	
	福岡県立筑紫中央高等学校	
	福岡県立博多青松高等学校	
	福岡県立八女高等学校	
	福岡県立八幡高等学校	
	福岡県立宗像高等学校	
	私立九州国際大学付属高等学校	
	私立西南学院高等学校	
	私立筑紫女学園高等学校	
	私立博多女子高等学校	
	私立福岡女子商業高等学校	
	私立福岡雙葉高等学校	
	私立明光学園高等学校	
	私立明治学園高等学校	
	私立上智福岡高等学校	
	私立東筑紫学園高等学校	
	私立東福岡高等学校	
	私立東海大学付属福岡高等学校	
	佐賀県	佐賀県立佐賀西高等学校
		佐賀県立佐賀北高等学校
		佐賀県立鹿島高等学校赤門学舎
佐賀県立小城高等学校		
佐賀県立鳥栖高等学校		
佐賀県立唐津東高等学校		
佐賀県立白石高等学校		
佐賀県立武雄高等学校		
私立早稲田佐賀高等学校		
私立龍谷高等学校		
熊本県	熊本県立熊本高等学校	
	熊本県立第一高等学校	
大分県	大分県立日田高等学校	
沖縄県	沖縄県立具志川商業高等学校	
	沖縄県立普天間高等学校	
アメリカ	スクリップスランチハイスクール	
オーストラリア	All Saints Anglican School	
オーストリア	Schottengymnasium der Benediktiner in Wien	
ドイツ	Humboldt-Gymnasium Düsseldorf	